



藤 野

札幌市立藤野中学校だより

2026年度 第 5 号

令和 8 年 8 月 24 日

<http://www.fujino-j.sapporo-c.ed.jp/>



2 学期を迎えるに当たって（2 学期始業式のことばから）

校長 工藤 真嗣

私からのお話の前に、夏休み中、7月29日の令和8年熊本地震、そして、8月13日の夜から翌日にかけての、千葉県での豪雨災害において、被災した皆さまにお見舞い申し上げるとともに、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りいたします。

さて、生徒の皆さん、夏休みの生活はいかがでしたか。自分なりに頑張ることはできましたか。1学期の疲れは取れましたか。充実した時間はありましたか。

今日から2学期ですが、どんな学期にしたいですか。行事でいうと「学校祭」がありますね。学校祭では、発表内容のことについて深く学んでください。

2学期の始まりに当たり、私から3点お願いがあります。

1点目は、「みんなが安心して通うことのできる学校に」ということです。学校は、集団生活の場ですから、「人に迷惑をかけることをしない、人がイヤと思うことをしない」というのが、まずは基本です。その上で、「人にやさしく接する」ということが、人としてとても大切です。優しく接する方法として、やさしい言葉を使って話す、ということがあると思います。また、自分のよさはもちろん、他者のよさに気づいて認めることも大事です。そして、そもそも、人はそれぞれ違うので、自分とは違う他者を理解し、受け止めていくものだと思います。こういったことを積み重ねていくことで、「誰もが安心して、通いやすい学校」になっていくものだと思います。思ったこと、感じたことをそのまま相手に伝えたら、うまくいかない場合もあります。気持ちの伝え方はとても大切です。やさしく「お願い」風に言うことで、相手に伝わりやすいといったこともあると思います。

2点目は、「正直に生きよう」ということです。誰でも失敗はあります。失敗をしたときに、ごまかしたり、ウソをついたりしても、自分の成長にはつながりません。正直に申し出た方が、自分の成長につながります。怒られるのではないかと不安な気持ちになるかもしれませんが、安心して報告・相談してほしいと思います。

3点目は、「生徒会活動をとおして、よりよい学校づくりを」ということです。8月18日に、全市の中学校の生徒会の代表者が集まり、さっぽろっ子サミットが開催されました。本校からも生徒会役員2名が参加しました。「私たちの学校・私たちの地域を、もっと好きになるために」というテーマのもと、熱心な意見交流が行われました。また、1学期の終わりには、生徒会役員、各委員長・局長さんと私で座談会を行い、意見交流をしました。その中で、集まった生徒の皆さんから、「生徒会活動にみんなもう少し協力してほしい」という声がありました。集まった皆さんの、この学校をよりよくしたい、という気持ちが伝わってきました。ぜひ、生徒の皆さんの力で、生徒会・委員会活動を通して、よりよい学校づくりを進めてほしいと思います。先生方に言われて行うのではなく、自分たちで考えてやった方がよくないですか？2学期は、生徒会役員の改選や、後期の委員決めがあります。ぜひ、積極的な姿勢を見せてほしいと思います。そして、委員になった、ならないに関わらず、みんな協力し、生徒会活動を充実していきましょう。

最後になりますが、我が家では、犬を2匹飼っていました。うち1匹は、今年の2月に13歳8か月でその命を終えました。晩年は糖尿病で大変そうでしたが、命を全うしたと思います。もう1匹は、18歳4か月、人間でいうと100歳くらいで、この犬種で18歳という超ご長寿犬なのですが、ときどきふらふらしながらも、けなげに生きています。それぞれ「命」について見つめなおしてみましょう。そして、つらいことがあったら、相談してください。

「未来につながる2学期を目指して」

2 学年 代表生徒

私が2学期、特に頑張りたいことは勉強と部活動に力を入れ、両立を目指すことです。

まず、勉強面についてです。1学期は積極的に家庭学習に取り組むようになり、1年生の頃と比べ、1日の勉強量も増えました。しかし、計画的に学習を進めることはできませんでした。そのため、2学期では時間や学習内容を事前に決め、優先順位をつけながら学習に取り組んでいきたいです。ただ勉強するだけでなく、計画的で効率よく学べる方法を考えながら1日1日の学習を大切にしていきます。

次に、部活動についてです。私は吹奏楽部に所属しており、1学期や夏休みは、南区の演奏会やコンクール、学校祭に向けて、日々練習に励んできました。2学期は、学校祭での演奏や定期演奏会など大切な行事が続きます。一つ一つの本番を通して、自分自身を成長させつつ、仲間と演奏する楽しさや音楽の素晴らしさを改めて実感したいです。そのため、日々の練習を大切に、小さな努力を積み重ね、本番では自分達らしい音楽を届けられるように取り組んでいきます。

また、2学年全体としては、1学期を通して新しいクラスや仲間、先生にも慣れ、充実した1学期を送ることができました。また、宿泊学習や体育大会を通して、学年全体で自分の役割を果たしながら過ごせるようになり、仲間と協力することや集団行動の大切さを実感することができました。しかし、時間を意識して行動すること、授業と休み時間の切り替えについては、まだ課題があると感じています。2学期には、学校祭など一人一人の行動が学年全体に影響する場面があります。時間を意識した行動や切り替えを大切に、メリハリのある学校生活を送れるように学年全体で意識を高めていきたいです。これらを踏まえて、2学期ではより学年スローガンである「最高学年！」にふさわしい学年を目指し、藤野中学校を引っ張っていけるような2学年にしていきたいです。

最後に、勉強と部活動の両立を目指すとともに、自分自身、そして学年全体が成長できるように努力を積み重ね、代表委員の一員としての自覚と責任をもち、周りを支えながら未来につながる充実した2学期にしていきたいです。

9月の主な学校行事予定 *月行事予定表でご確認ください。

1 日 (火)	防災の日	18 日 (金)	第44回 学校祭
2 日 (水)	5 組校外学習	21 日 (月)	敬老の日
	生徒会役員立候補締切	22 日 (火)	国民の祝日
3 日 (木)	2 年生非行防止教室	23 日 (水)	秋分の日
	常局委員会	24 日 (木)	学校祭反省 (1 校時)
	学年代表委員会	28 日 (月)	席書大会
4 日 (金)	教育実習終了 I	29 日 (火)	選挙管理委員会
	会議日のため完全下校	30 日 (水)	選挙管理委員会
	部活動一斉休養日		
9 日 (水)	全校代表委員会		
10 日 (木)	3 年生学力テスト総合 A		
11 日 (金)	教育実習終了 2		
14 日 (月)	学校祭活動 (午後)		
	~17 日 (木)		



「秋分」は二十四節気の一つ。
太陽の黄経(こうけい)が180度に達する日のこと。
この日太陽の中心が秋分点を通過、太陽はほぼ真東から
出て、ほぼ真西に入る。昼夜の長さがほぼ等しくなる。
春にあるのが「春分」。

教育実習に来ました！！ (8/24～9/4・11)

北海道教育大学札幌校と北翔大学から2名の学生が教育実習に来ました。2～3週間の実習を本校で行います。

- ◇ 英語科：土井 萌香（どい もえか）先生 1年1組で学級指導
◇ 保健体育科：山本 和佳（やまもと のどか）先生 1年3組で学級指導 を行い、
教科指導では、所属学年を中心に他学年へも授業・参観等を行う予定です。



こんにちは！

北海道教育大学札幌校
から参りました

土井萌香(どいもえか)

と申します。

初めまして。教科は英語を担当させていただきます。2週間という短い期間ではありますが、授業や学校生活を通して藤野中学校の皆さんから、たくさんのお話を学ばせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



こんにちは！

北翔大学から
参りました

山本和佳
(やまもとのどか)
と申します。

初めまして。教科は保健体育科を担当させていただきます。みなさんと一緒に体育の授業をしたり、学校生活を過ごしたりする中で、一緒に勉強できることをとても楽しみにしていました。3週間という短い期間ですがどうぞよろしくお願いいたします。



どうぞよろしくお願いいたします。



夏休み中の各種大会等の成績を紹介します！

** 吹奏楽部 **

第71回北海道吹奏楽コンクール札幌地区予選大会

銀賞